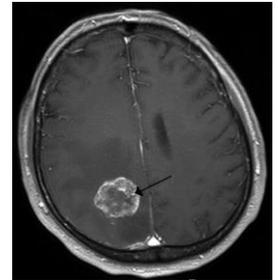




これから認知行動療法を行う皆さまへ

～安全に認知行動療法を実施するために～

認知行動療法外来では精神科医がアセスメントのための診察をした後、認知行動療法を開始する前に、他の脳の病気を除外するため MRI 脳画像検査という脳の構造、機能を明らかにする検査を実施しています（以前に同じ検査をしたことがある方にも、再検査をお願いすることがあります）。診察した限りでは抑うつ症状や不安症状などの精神症状だけが確認される場合でも、脳腫瘍や、身体他の部位の腫瘍の脳への転移、または脳血管の異常などが原因で精神症状が出現していることがあります。このような場合には認知行動療法だけを行っても症状が改善する可能性は乏しく、最悪の場合にはそれらが原因で死亡してしまう可能性もあります。そこで安全に認知行動療法を受けていただくため、MRI 脳画像検査を実施しています。



さらに私たちは認知行動療法の効果を、心理検査だけでなく、MRI 脳画像などにより客観的に評価する研究に取り組んでいます。うつ病や不安障害などの精神疾患の生物学的なメカニズムは、まだ十分解明されていません。そこで、精神疾患を持つ方々の MRI 脳画像などから、その疾患の生物学的なメカニズムを明らかにすること、そして将来的にはそれらの疾患の仕組みを解明し、客観性、再現性の高い診断方法、治療方法を開発することを目指しています。この研究は千葉大学大学院医学研究院の倫理審査委員会で承認されております（受付番号：2120、研究課題名：認知行動療法の効果と MRI 脳画像検査の探索的研究）。

【検査内容】

- ① 認知機能検査（120分程度）
- ② MRI 脳画像検査（60分程度+事前アンケート集 30分）
- ③ 血液検査（30分程度）



【謝金について】

- ・MRI 脳画像検査+事前アンケート+認知機能検査の一部 8千円
- ・認知機能検査 4千円 ・血液検査 3千円 （合計最大 1万5千円）

<MRI 検査について>

MRI 検査は強い磁場の中で行いますが、一般の方には問題ありません。ただし、次のような方は検査が出来ない場合がありますので、必ず事前にお知らせ下さい。

- ・心臓ペースメーカー、心臓人工弁、手術クリップをお持ちの方
- ・人工関節、人工中耳、人工内耳、義眼、義歯、インプラントがある方
- ・妊娠中の可能性がある方
- ・刺青、タトゥー、アートメイクがある方
- ・歯科矯正中の方
- ・閉所恐怖症の方

【研究代表者】 千葉大学子どもこころの発達教育研究センター 清水 栄司



【お問い合わせ先】 千葉大学医学部附属病院認知行動療法センター 外来受付

〒260-8670 千葉市中央区亥鼻 1-8-1

電話番号：（代表）043-222-7171 （内線）72546（平日 10時～16時）

E-mail : recruit3@chiba-u.jp

HP : <https://www.cocoro.chiba-u.jp/recruit/madmri/>

